



全日本学生ロードレース・カップ・シリーズ第5戦 けいはんなサイクルロードレース 大会要項

20190708ver

- 主催** けいはんなサイクルレース実行委員会
『木津川市・精華町・京都府自転車競技連盟・京都新聞・木津川市教育委員会・精華町教育委員会
木津川市体育協会、特定非営利活動法人精華町体育協会、(公財)関西文化学術研究都市推進機構
(株)けいはんな』
- 後援** 京都府・京田辺市・京都府教育委員会・京田辺市教育委員会・(公財)京都府体育協会・K B S 京都
エフエム京都・京都府高等学校体育連盟自転車競技専門部
- 協力** 奈良交通(株)関西空港交通(株)・(株)岩井商会・日本ボーイスカウト京都連盟・京都府サイクリング協会
京都バイクロジをすすめる会・シエルヴォ奈良・オムロン京阪奈イノベーションセンター
- 特別協賛** ウェムラサイクルパーツ
- 支援協力** 京都府木津警察署
- 日時** 2019年9月16日(月・祝) 開会式8時00分～
(開催の有無については、当日の気象状況その他、主催者で判断し決定する)
- 会場** けいはんなプラザ日時計前を出発、終点とし学研都市のシンボルロード精華大通りを中心に、学研施設の周囲を回る
1周2.36Km、高低差26mの周回コース。開会式9月16日(祝月)8:00～
- 日程** 受付9月15日(日)13:00～17:00 日時計広場前
9月16日(祝月)6:30～7:30 日時計広場前
試走9月16日(祝月)8:10～8:25
競技9月16日(祝月)クラス3:9:39 女子:11:45 クラス1+2:10:32
- 主旨** 本大会は、日本学生自転車競技連盟(以下「学連」)の全日本学生ロードレース・カップ・シリーズ中の全国の学生選手によるロードレース競技会優勝者を決めるとともに、学生自転車競技水準向上と開催地域におけるサイクルスポーツの振興に寄与することを目的とする。
- 種目** 個人ロードレース方式 女子14.16km(6周) クラス3 18.88km(8周) クラス1+2 33.04km(14周)
- 資格** 当該年度に有効な(財)日本自転車競技連盟(以下、「JCF」)登録競技者のうち本連盟加盟校の登録選手とする。
- 競技方法** 一斉スタートによる個人ロードレース形式として行う。
学連クラス1+2のみシードを適用する。シードは別途、コミュニケで発表する。
関門をゴール付近に設置する。先頭から著しく遅れ、周回遅れとなりそうな競技者を失格とする。
- 資格** 当該年度に有効な、(財)日本自転車競技連盟(以下、「JCF」という)登録競技者のうち、本連盟加盟校の登録選手とする。
- 申込** 参加を希望する選手は、学校単位で所定の様式にて **8月23日(金)**までに、下記メールアドレスに電子メールで申し込むこと。hiro-i@st.ritsumei.ac.jp
また、同一内容を郵送にて、以下の住所に期限内に送付すること(消印有効)
〒004-0001 札幌市厚別区厚別東1条3-9-25 日本学生自転車競技連盟 石井 洋宛
申込書式はJICFウェブサイトより入手できる。
参加費は1名につき5,000円とする。支払期限までに支払を済ませること。支払完了することで加申込受付完了となる。振込みは、学校単位で申し込むこと。振込元に、学校名と参加人数が分かるように記入すること。
振込先:北洋銀行 厚別中央支店・普通:4617199
口座名義:日本学生自転車競技連盟
なお一旦入金された参加費は如何なる理由があろうとも返金しない。また、正当な理由なき欠場者には、参加費と同額のペナルティを課す。選手は、競技開始15分前までにスタート・チェックシートに出走サインを自署すること。
- 賞典式典表彰式** 賞典:男子各クラス 第1-8位:賞状・賞品 女子 第1-3位:賞状・賞品
上記対象者について、原則としてクラス1+2終了後に特設ステージにて行う。クラス2の最上位者はクラス1に、クラス3の出走者上位5%以内の者はクラス2に昇格する。
- 事故措置** 1.競技中発生した事故等の処理は、JCF 競技規則第6条による。主催者にて応急処置の範囲の体制は準備するが以降は各自の責任と費用負担において対応のこと。
2.各選手は、各自の責任において傷害保険に加入し、健康保険証を必ず持参すること。
- 競技規則** JCF 競技規則による他、詳細は本大会特別規則を定め適用する。
- 事務局** 〒004-0001 札幌市厚別区厚別東1条3-9-25 石井 洋
TEL:090-8384-0704 E-mail:hiro-i@st.ritsumei.ac.jp

全日本学生ロードレース・カップ・シリーズ第5戦 けいはんなサイクルロードレース 特別規則

第1条 (競技)

1. 一斉スタートによる個人ロードレース方式とし、最終ゴール着順にて順位を決定する。
2. 飲食料の補給は認めない。
3. ニュートラル周回の適用はない。

第2条 (失格・棄権)

1. 関門をゴール付近に設置し、先頭から著しく遅れ、周回遅れとなりそうな選手は失格とする。
2. 競技を中止した選手は、コースから出て、速やかにゼッケンを外すこと。

第3条 (その他)

1. ジュニア選手のギア比の制限は行わない。
2. RCS リーダーはリーダージャージを着用してスタートしなければならない。

その他注意事項

- 1.各クラスとも U-Spirit ウェバー杯 2019 けいはんなサイクルレース参加選手との混走となる。(女子は同レース・カテゴリ3との混走、クラス3は同レース・カテゴリ2(高校生)との混走、クラス1+2は同レースカテゴリ1との混走)
- 2.試走は決められた時間内に行くこと。なお、公道であるため、いつでも試走可能であるが交通規則どおり、道路の左端を一路に走行すること。一旦停止は必ず止まり、信号は厳守すること。夜間はライトを必ず装着すること。
- 3.駐車場は大会事務局が用意します。指定駐車場(無料)以外への駐車は絶対に行わないこと。
駐車場開門は6時00分、退出は14時00分までとする。
※前日・当日の連絡先、緊急連絡先 担当 北山一樹 090-5127-9651

注意：大会要項は諸事情により変更される場合があるので、JICF ウェブサイトを随時チェックすること。

誓約書

日本学生自転車競技連盟

会長 村岡 功 殿

下記大会参加にあたり、当チームの選手・監督・コーチ・メカニック・その他すべての自チーム員が以下のことを確認し、順守すること誓います。

1. UCI(国際自転車競技連合)・JCF(日本自転車競技連盟(規則を順守し、誠実かつスポーツマン精神に則りフェアな態度で自転車競技に参加すること。(UCI 規則 1.1.004, JCF 規則第5条 2.(4))
2. 大会(競技中のみならず式典・公式練習等の付帯行事を含む)における参加者の肖像権は本連盟に帰属すること。(JCF 規則第5条 2.(9)準用)
3. 規則に規定される仕事と責任に加えて、チーム監督は、スポーツ活動と競技者のチーム内の自転車スポーツ実践における社会的・人的条件の管理について責任がある。(UCI 規則 1.1.078)
4. チーム監督は絶えず組織的に、可能なときはいつでも、社会的・人的条件を改善する努力をしなければならない。そしてチームの競技者の健康と安全を守らなければならない。(UCI 規則 1.1.079)
5. チーム監督は、チームに所属する者あるいはいかなる役目であってもそのために働く者により規則が順守されることを保証しなければならない。彼は他の者の模範とならなければならない。(UCI 規則 1.1.080)
6. すべてのライセンス保持者はレースのない時でも常にきちんとした服装をし、あらゆる場合において礼儀正しいふるまいをしなければならない。すべてのライセンス保持者はおどしや、侮辱や、下品なふるまいや、他の人を危険な状態におとしいれたりしてはならない。言葉、身振りや書いたものなどで他のライセンス保持者や役員やスポンサーや連盟、UCIおよび自転車競技全般の名誉や評判を傷つけてはならない。批評の権利は、穏健に、十分な動機があり筋の通った方法でのみ行使できる。(UCI 規則 1.2.079)
7. 競技者はスポーツマンとしてあたえられた機会を守らなければならない。競技者間の利害に関し、いかなる共謀や偽りや誹謗は禁止する。(UCI 規則 1.2.081)
8. 競技者は最大限の注意を払って行動しなければならない。競技者が原因で発生した事故に関しては自分で責任を負わなければならない。競技者は開催国における法律を順守しなければならない。(UCI 規則 1.2.082)

以上